

くらサポ ニュース ^{NO.} 82

発行：地域福祉相談支援センター

2021/08/01

新座市で「くらサポ交流会」 開催しました！

7月20日に19名の参加で開催しました。組合員15名、職員3名、医療生協の研究をしている大学院生の参加がありました。サポーター活動のイメージを拡げるために、他市の活動事例紹介や、地域で日常的に行っている助け合いについて交流しました。新座支部では今後、くらサポを組合員に知らせると同時に、困りごとを寄せてもらおうと「くらサポアンケート」に取り組む予定です。



飯能市暮らしサポーター

新任 コーディネーターのご紹介
岩村いづみさん 



7月から着任となりました。医療生協が大好きで、組合員として関わり続け、以前からサポーターとして活動していました。地域の組合員が暮らしサポーターで得られる安心とつながりが良いと思います。組合員同士の助け合いで、お互いに喜ぶ姿をたくさん見られるようお手伝いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルスワクチン接種に関連するサポートについて

7月は10件ありました。予約のお手伝い、接種場所への同行、介護者（夫）が外出する際に妻を家で見守り等をサポートしました。

暮らしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。

※お知らせ：夏季の草取りは熱中症の危険があるため、原則7月～9月は行いません。よろしくお願いいたします。 

暮らしサポーター活動実施17自治体

川口市、川越市、さいたま市、所沢市、熊谷市、ふじみ野市、富士見市、上尾市、草加市、桶川市、秩父市、朝霞市、飯能市、狭山市、三芳町、深谷市、新座市。 ※行田市と蕨市が開設準備中

 医療生協さいたま

直通電話 048-296-8692

地域福祉相談支援センター/暮らしサポーター事務局

埼玉県川口市木曾呂1317（ふれあい会館2F）FAX 048(294)1490
午前9時～午後5時（月曜日～金曜日）